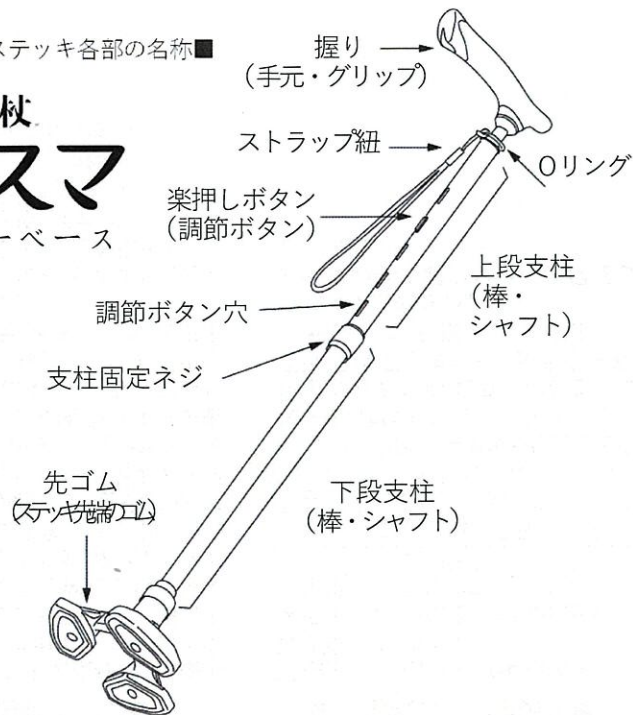


■伸縮ステッキ各部の名称■

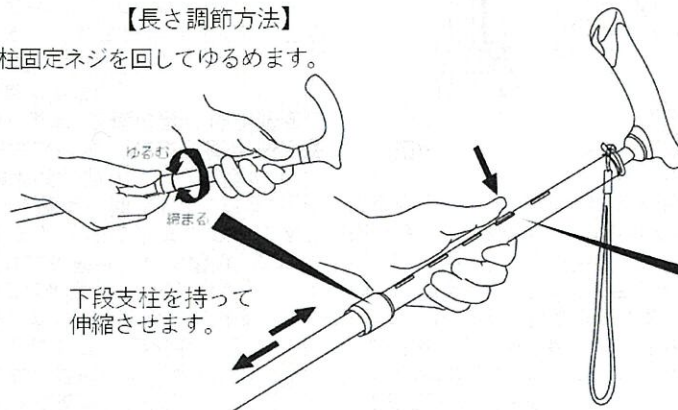
愛杖
楽スマ
スリーベース



■伸縮式モデルのご使用方法■

【長さ調節方法】

①支柱固定ネジを回してゆるめます。



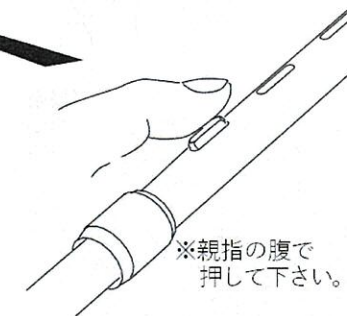
下段支柱を持って伸縮させます。

②楽押しボタンを押しながら下段支柱をひっぱり、使い易い長さの穴に調節します。

■楽押しボタンの特徴■

通常の丸型ボタンに比べ、楽押しボタンは楕円形状となっており、押す面積がひろいためサイズ調整の際、指への痛みが無く、容易にボタンを押しスムーズな操作ができます。

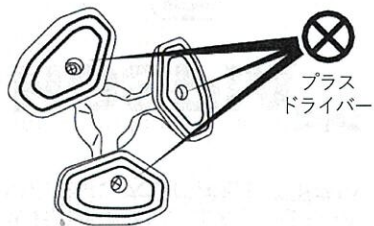
注意) ボタンは極端に深く押し込まないでください。



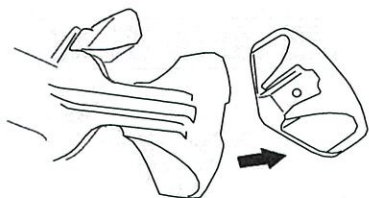
※楽押しボタンが穴から正常に出ていることを確認してからご使用ください。

3点支持式ゴム交換方法

①ゴム底面のビスをプラスドライバーを使用し外します。



②ゴムをスライドさせ外します。
③逆の手順で新しいゴムを装着します。



製品の品質保証

本製品につきましては、厳密な検査を経て皆様のお手元に届いておりますが万一、お買い上げ頂いた製品が通常の使用状態において保証期間中に、品質、製造上の不備により故障、損傷した場合は、当社にて無償で修理または、同等品と交換させていただきます。但し、次の場合は保証期間内でも保証致しかねますので予めご了承下さい。
※保証の最終判定は当社判断とさせていただきます。

保証期間：お買い上げ日より一年間

- 消耗箇所の損傷によるもの。
- ご使用中に過度な衝撃、外力をシャフトが受けた場合。
- 転倒、衝撃など過度の衝撃によって破損した場合。
- 破損現品に、シャフトの破損の原因となるような多くの傷や摩耗が見受けられた場合。
- 誤った使用による故障、損傷。

- 不当な修理または、改造による故障、損傷。
- 火、熱などによる外的要因による変形。
- その他、当社判断により保証対象とみなされない場合。

お買い上げ時に発行のレシート (お店名・購入日・購入商品記載) が「保証書」となり、サポートをお受けいただく際に必要となりますので、この取扱説明書と同様に大切に保管してください。

【販売元】

ケイ・ホスピア(株)

〒216-0005
川崎市宮前区土橋1-11-1
TEL:044-871-5514

見本

ご不明な点がございましたら、ご購入された販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。

取扱説明書

この度は、愛杖 楽スマをお買い上げ頂きましてありがとうございます。より安全にご使用頂く為に、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読み下さい。また、お読み頂いた後は、大切に保管して下さい。

We support & care for human
HOSPITA



SGマーク制度は、商品の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

MLST-KHP22-04

■ご使用になる前に必ずお読みください■

⚠ この製品は、杖やステッキ等を持たなくても自立歩行ができる★が、より安定した歩行をするために、補助的に使用するものです。使用時に体重をかけすぎると、肩や手を痛める恐れがあります。また、転倒などから思わぬ大事故につながる危険もあります。次のような方は危険ですので絶対に使用しないでください。

- ①杖やステッキ等が無くては歩行できない★。(手すり等につかなければ歩行できない★や、介助者に手伝ってもらわなければ歩行できない★など)
- ②リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩行できない★。
ご使用後に上記のような自立歩行が難しくなったら、直ちに使用をやめてください。

■伸縮式ステッキについて■

伸縮式ステッキは、ステッキの全長を身長サイズに合わせて調整ができるものです。伸縮式は構造上複数の部品で構成されており、扱う際は各部品が支柱にきちんと固定されているか確認してお使いください。

■⚠ 使用上の注意 ■

- ①ステッキは自分の体に合ったものをお選びください。
- ②ご使用の前後にステッキ各部を点検してください。
- ③つえ先ゴムが摩耗してきたり、劣化して外れやすくなったりした場合は、早めに取り替えてください。
- ④使用中も含め、支柱の継ぎ目や長さ調節部が確実に固定されたことを確認して使用してください。
- ⑤濡れた又は凍った路面は滑りやすいため注意してください。
- ⑥道路の側溝の溝や凹みがある箇所では、つえ先がはまり込む場合があるため、十分注意してください。
- ⑦握り先端に過大な力をかけるような使い方をしないでください。
- ⑧用途以外(例えば、登山用、トレーニングポール、護身用など)には使用しないでください。

- ⑨危険ですので、ステッキで遊んだりしないでください。
- ⑩他のものに挟んだり、地面に落とすなどの衝撃が加わりますと、ひびが入る恐れがあります。
- ⑪長年使用している場合や、ステッキを硬いものにぶついたり、こすったりした場合は表面の塗装がはげたり擦りキズ等がついたりすることがありますので、ご注意ください。
- ⑫階段の昇り降り、車の乗り降り、段差には充分ご注意ください。特に階段を降りる時、車から降りる時は、ステッキに過剰な力が加わりますので、必ず正しい持ち方でご使用ください。
- ⑬握り以外の所を持って歩かないでください。また、危険ですので極端に斜めにして使用しないでください。
- ⑭落雷の恐れのある時は、危険ですので使用しないでください。

■点検のお願い■

当ステッキの握りと支柱は、接着剤を使用し接合されています。温度変化の激しいところや高温の環境等で、接着剤の劣化や強度低下がおこることがあります。例えば、車の中に長時間放置されたり冷暖房機のそばに置かれると、握りと支柱の接合部がぐらついたり外れたりすることがあります。また、衝撃を受けたり、長時間の使用や年月を経たりすることにより、接着剤が劣化することがあります。ご使用の度に、握り(手元)と支柱(棒)の接着部の点検をしてください。ぐらつきや隙間、その他異常と思われる部分が認められた場合は、直ちに使用を止めてください。その他の部分におきましても、ゆがみ、亀裂、損傷、がたつきやゆるみ等が無いことを確認してください。

■使用後、及び保管方法■

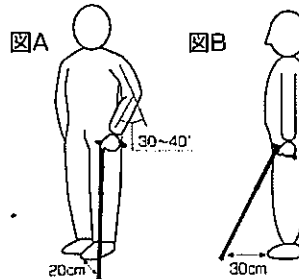
- ・使用後は、杖先についた砂などを取り除いてください。
- ・ステッキは乾拭きした後、直射日光を避けて保管してください。
※シンナー等有機溶剤等では拭き上げないでください、SG表示マーク等が消える原因になります。
- ・高温の場所(例えば、ストーブの前、夏場の自動車内の放置など)での保管は避けてください。また、傘立てなどの湿気の多いところに長時間放置しますと、塗装面や素材が劣化の原因になりますので、お避けください。
- ・お子様の手の届かない所に保管してください。

■⚠先端ゴムについて■

- ①ステッキ先端のゴム(先ゴム)が摩耗したり、破れた時は使用を中止し、速やかに先ゴムを交換してください。
- ②先ゴムは使用しているうちに消耗しますので、ご使用前に点検しお早めに交換してください。
- ③先ゴムの交換を希望の際は、ご購入店にお問い合わせください。交換した後は、きちんとはまっていることを確認してください。
- ④先ゴムを取り付ける際は、支柱の先端が完全に先ゴムの中に入るまで、確実に挿入してください。中途半端な取り付けは危険です。
- ⑤先ゴムは種類により使用感が変わります。交換の度に使用感をご確認ください。
- ⑥先ゴムは必ず装着してください。はずしたまま使用すると、小石が挟まったりして、非常に危険です。

■ステッキの長さの選び方■

ステッキは自分に合った長さのものをお選び下さい。正しい握りの位置を決めるには、ステッキ先端を足先の外側ななめ前20cmに置き、肘は30~40度屈曲した状態になるもの(図A)がよく、この状態でステッキの長さを決めて下さい。握り部分や太さによって多少の違いはありますが(身長÷2+3cm)が大まかな寸法の目安となります。また、腕を楽に下げてステッキを前に出した時、足の先端からステッキ先端までの間隔が約30cmくらいになる(図B)ことも目安になります。



■ステッキの持ち方■

ステッキは支柱に荷重がかかるように、握り全体を握る正しい持ち方でご使用ください。図のような支柱に指を添えた持ち方をお勧めします。握りの一部だけを握ると荷重がかかり、支柱が折れる危険があります。また、思わぬ事故につながる恐れもありますので、絶対におやめください。

